



先日の参観会には、多くの保護者の方の御参会をいただき、ありがとうございました。保護者の方に見守られている安心感や嬉しさで、いつも以上に張り切っている子供の姿を見ることができました。

さて、夏休みには、前期の学校アンケートへの回答に御協力いただきありがとうございました。今回の学校だよりではおうちの方から見た子供の「自己調整の姿」について学校アンケートに寄せられた御意見を共有させていただきます。自由記述では温かなねぎらいの言葉をいただき、教職員にとって励みになりました。後期の教育活動や来年度に向けての準備を少しずつ進めていきたいと思えます。

自己調整力とは

自己調整力とは、目的を達成し、望ましい状態を保つために、自分自身の感情や思考、行動を主体的にコントロールする能力と言われています。

例えば、友達とけんかして感情のまま暴言や暴力をふるうのではなく、気持ちの切り替えをして自身の心を落ち着かせることや、友達を傷つけたかもしれないと思い悩んで「自分なんてどうせ…」と悲観することなく、次の自身の行動を考えることなど、うまくいかなかったときや悩んだ時に、どうすれば次はうまくいかなと考えて行動する…こうした姿です。

今回のアンケートではお子さんの自己調整の姿をいろいろな場面で発見していただきました。

Q(7)保護者の皆様から見た自己調整している子供の良い表れや成長した姿等をお聞かせください。

家庭生活（1）：保護者が見た「自己調整」の芽

家庭や学校で育む「自己調整」の種が少しずつ芽吹いています



子供のほんの少しの変化を見つけて、うれしいですね。

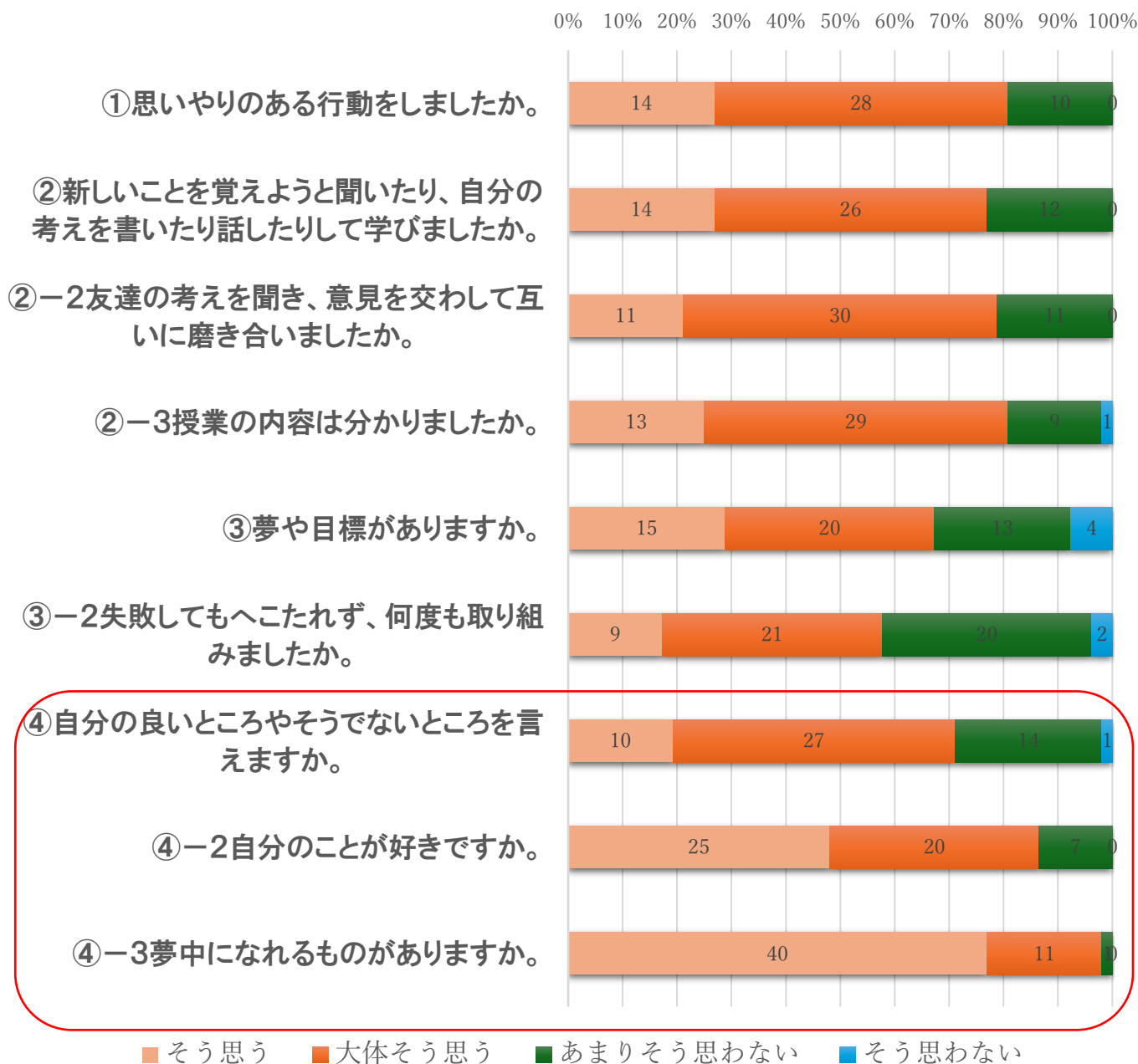
お子さんのこうした姿を見かけたら、「自己調整力が伸びているね!」と、伝えてあげてください。

生活場面、学習場面で見られる子供の「自己調整力」は学校教育目標の「自分を生きる」ための土台となる大切な力と言えます。

家庭生活（2）：感情のコントロールと探求心の深化



(1) 学校教育目標について【保護者】



学校教育目標の「自分を生きる」とは 自分を知り、自分を好きになり、自分らしさを大切に、夢中になれるものを見つけて(求めて)生きていくことです。

これは、他者との協働が必要不可欠です。今後も子供たちの関わり合いを大切に、対話を重ねて、「やさしく かしく たくましく 自分を生きる子」を目指していきます。

(2) 楽しい学校について【保護者】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

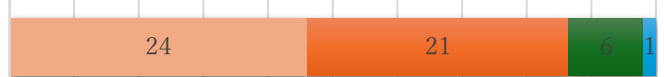
①学校は安心できる場所ですか。



②授業で新しいことを学ぶことが好きですか。



②-2先生や友達と一緒に勉強することが好きですか。



②-3自分の力で問題を解いたり、自分のペースで分からないことを調べたりしたいと思いますか。



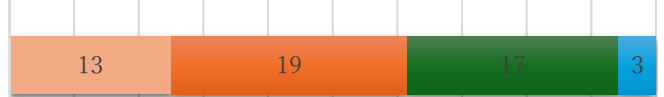
②-4追分小学校区に様々な人やものやこと、場所など良さがあることに気づいていますか。



③自分からあいさつをしていますか。



➡ ③-2身支度を自分で整え、整理整頓をしていますか。



③-3時刻や時間を守っていますか。



➡ ③-4時と場に応じた言葉遣いをしていますか。



③-5運動や体を動かす遊びを習慣化していますか。



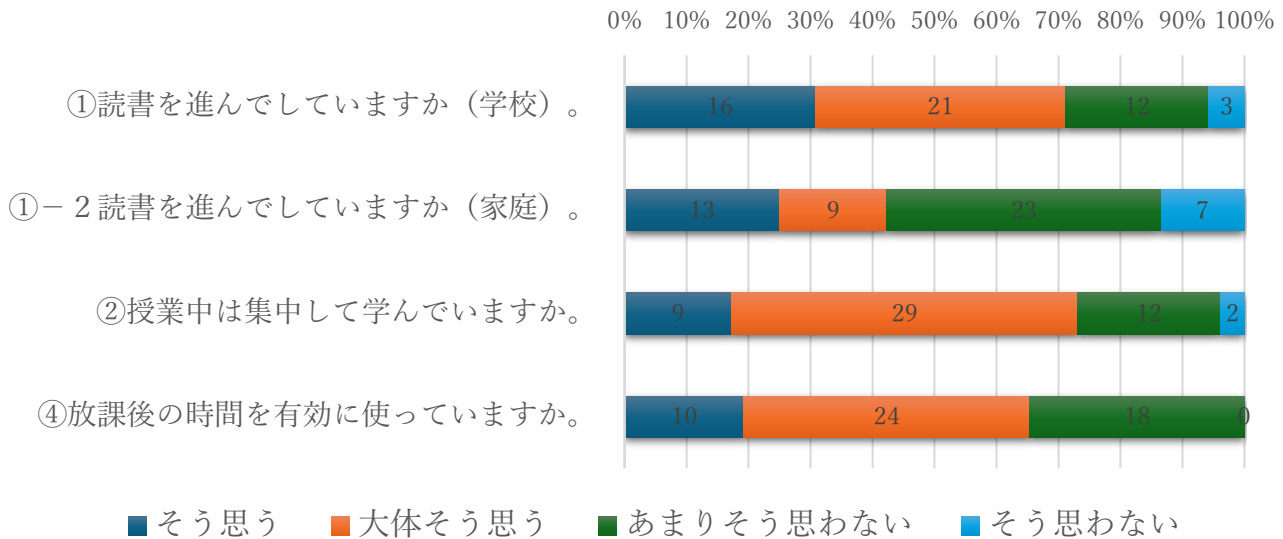
③-6早寝早起き朝ごはんをしていますか。



■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

※基本的生活習慣の整理整頓と時や場に応じた言葉遣いは、日常の中で折に触れ子供たちの意識付けをしていく必要があると感じました。

(3) 日課について【保護者】



Q(3)ー③ 休み時間はどんなことをして過ごしますか

休み時間（1）：自分を整える「自己選択」の力

休み時間は単なる余暇ではなく、心身のニーズに合わせて活動を選ぶ「自己調整」の実践の場です。

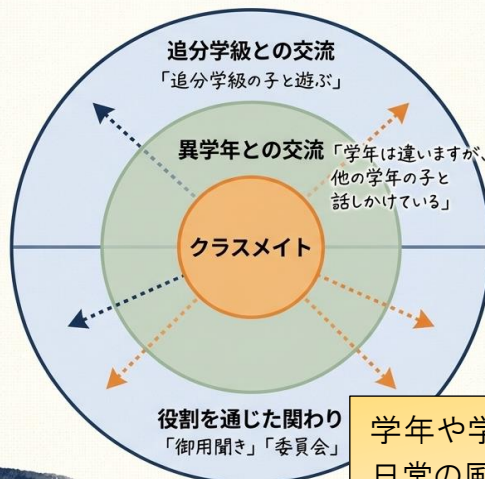
動 (Active) エネルギーの発散

- ⚽ ドッジボール、サッカー、逃走中。
- 🗨️ 集団での役割分担やルールとの共有を通じた社会性の発揮。

静 (Static/Introspective) 内省と創造

- 📖 読書 オルガン 友達と雑談 お店屋さんごっこ
- 🎵 創造的な活動による心理的安全性の確保と、次の授業への準備。

休み時間（2）：境界を越えて広がる関係性



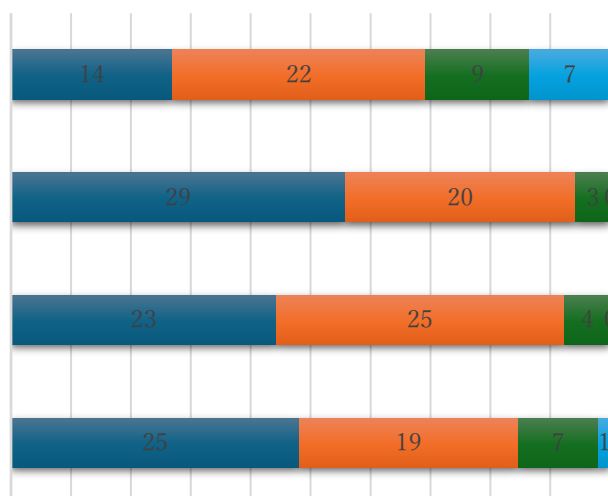
追分小学校の
強み

学年や学級の枠を超えた寛容な人間関係が、日常の風景として自然に溶け込んでいます。

(4) チーム担任制について【保護者】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

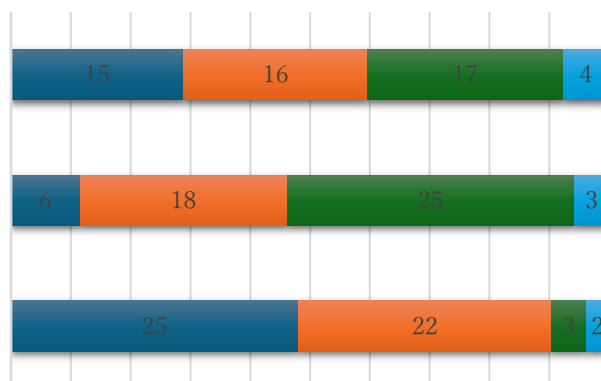
- ① いろいろな先生と、話しましたか。
- ② 先生は、よい行いや頑張っていることをほめてくれますか。
- ③ 先生は、困っている時や迷っている時に助けてくれますか。
- ④ 先生に相談しやすいですか。
(担任以外の先生でもいいです)



(5) まるわかり追分小について【保護者】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

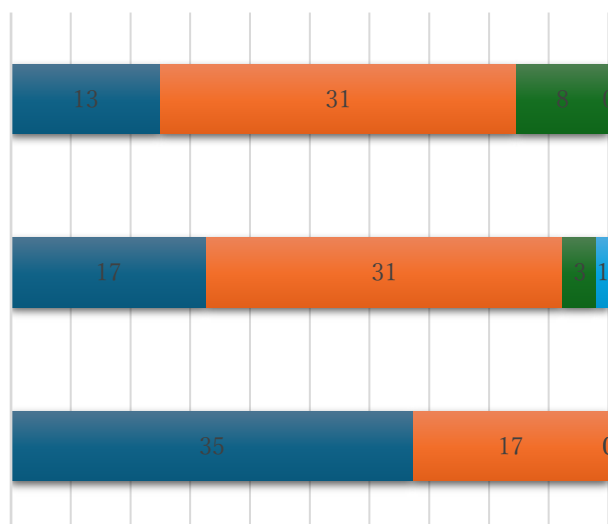
- ① 道具箱は必要なものが整頓されていますか。
- ② 家庭学習を行うときは、自分で学び方を考え、工夫することができましたか。
- ③ 持ち物に記名をしていますか。



(6) 学校の取り組みについて【保護者】

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

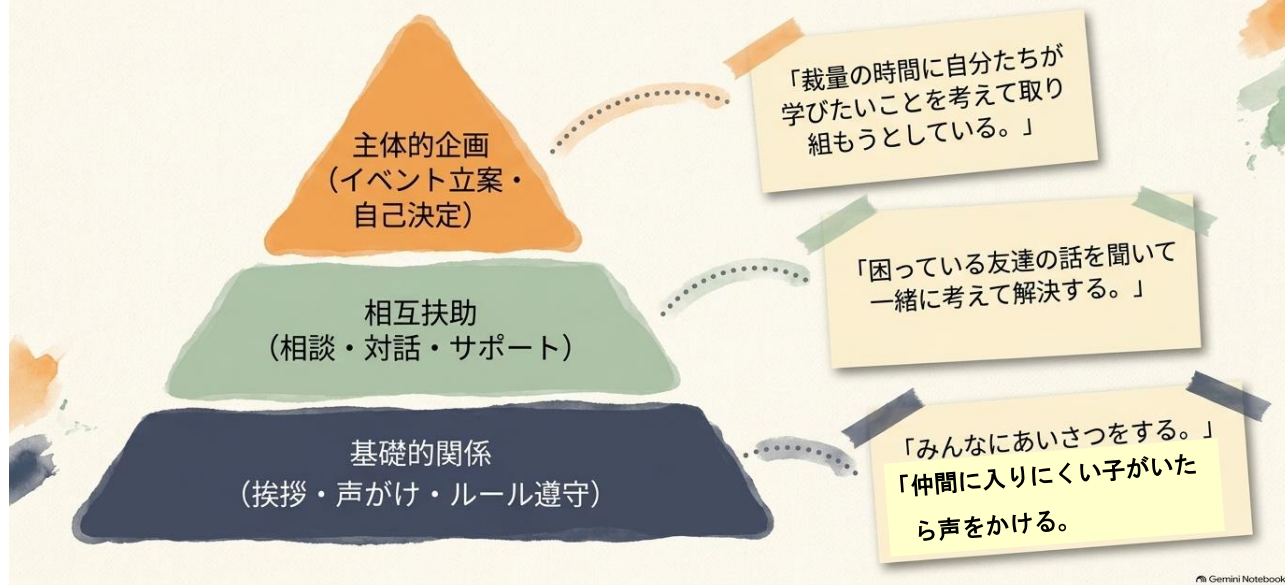
- ① 学校は「楽しい学校」の実現を目指して、教育活動にあたっている
- ② 学校は家庭や地域と、協働・協力体制を構築し、教育活動にあたっている。
- ③ 学校は、便りやホームページ・ブログやその他の方法で情報を発信している。



■ そう思う ■ 大体そう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

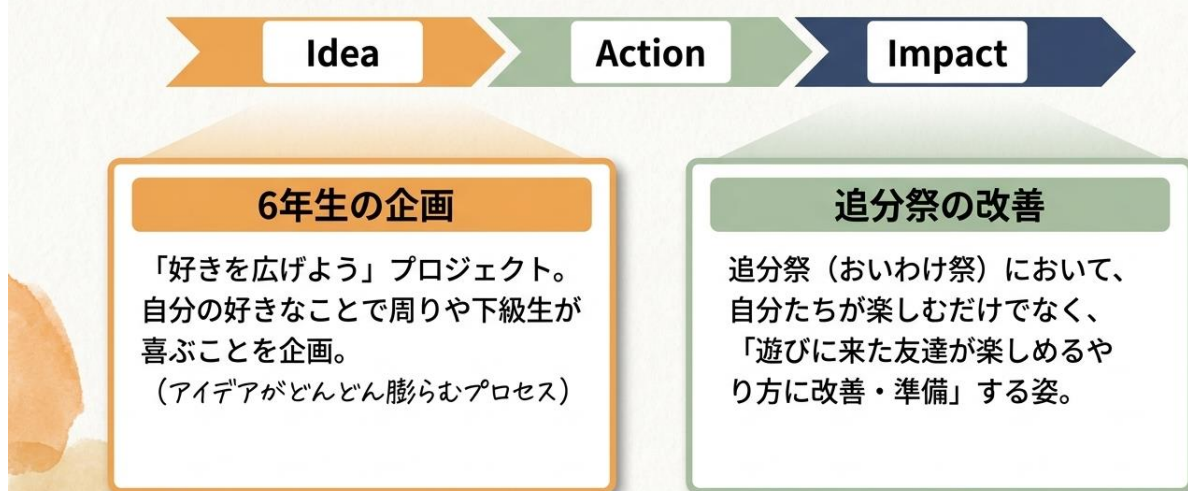
Q(2)ー④ 自分たちで楽しい学校にするために、どんなことをしていますか。

学校生活（1）：「楽しい学校づくり」のピラミッド



※ 楽しい行事やイベントがあるからだけでは「楽しい学校」になりません。子供たちの中には、日々の生活で気持ちよく生活するための小さな取り組みが、「楽しい学校を支えている」のだという気づきがあるのだと感じました。

学校生活（2）：「好きを広げる」主体的な挑戦



単に「自分が楽しい」から、「他者（友達や下級生）を喜ばせるため何かしたい」へという思いが膨らんでいます。

第2回学校アンケートを12月に実施したいと考えています。後期も子供たちの成長を、教職員一同全力で支えていきたいと思っています。